

車いすで踊ってみよう

車いす社交ダンスの魅力を味わってみませんか。車椅子社交ダンス普及会三浦支部(石坂保男会長)は、今月、三浦市内で自由参加のダンス体験教室を開催する。

三浦で来月「体験教室」

ておろ、メンバーは「障害を
持つ人が積極的に外に出るき
っかけをつくりたい」と意気
込んでいる。

一回のペースで練習を重ねて
いる。教室や講座では、こう
した「フレッシュ指導者」が
ダンスの楽しさを伝え、踊り
方のコツを手ほどきする。

同支部は、市社会福祉協議
会が主催した昨年の養成講座
の受講生が中心となって結成
された。

現在、約二
十人のメンバ
ーがおろ、週
日の市青少年会館(城山町、
午後一時半から)の二回行
う。講座は六月四日から二十
七日までの全八回。会場は青
少年会館。教材費五百円が必
要。タンゴやワルツ、マンボ、
シルバなど六種目を学び、最
終には車いす利用者を招き、
一緒に踊りを楽しむ。

タンゴやワルツ楽しく

問い合わせは六日以降に市
社協へ、☎0468(82)1
111。